

一般競争入札公告

次のとおり建設工事の一般競争入札を行うので公告します。

令和 7 年 3 月 3 日

一般社団法人 因島医師会 会長 藤井 温

1 入札内容

- (1) 工事名称 因島医師会病院 透析棟 増築工事
(2) 工事場所 広島県尾道市因島中庄町字浜田 2429 番 12 中庄町字掛ノ鼻 1946 番 他 37 筆
田熊町字天鷲絨ヶ原 5120 番 1 他 5 筆
(3) 工事期間 契約締結日から令和 8 年 2 月 28 日まで
(4) 工事内容 工事種別：増築工事
工事範囲：増築工事に伴う建築・電気設備・給排水衛生設備・空気調和換気設備・消防設備
(5) 建物概要 構造規模：鉄骨造地上 3 階建て
建物用途：病院（定員 名）
敷地面積：19,116.24 m²（既存部分含む）
建築面積： 562.59 m²（新築部分）
延床面積： 1,610.31 m²（新築部分）

2 入札方法等

- (1) 入札方法 一般競争入札
(2) 予定価格 非公表
(3) 最低制限価格 有
(4) 入札保証金 無

3 入札参加資格

- (1) 地方自治法施行令第 167 条の 4 の規定に該当しない者であること。
(2) 会社更生法（平成 14 年法律第 154 号）に基づき更生手続き開始の申立てがなされている者でないこと、又は民事再生法（平成 11 年法律第 225 号）に基づき再生手続き開始の申立てがなされている者でないこと。
(3) 令和 6 年度広島県建設工事等入札参加資格者名簿に登録されている者で、業種を建築一式工事とする。
(4) 参加資格者名簿に認定された格付けが A であること。
(5) 広島県経営事項審査総合数値が 1500 点以上であること。
(6) 広島県内に本店又は支店若しくは営業所を有する者であること。
(7) 公告日から落札決定までの期間に、広島県の指名除外の対象となっていないこと。
(8) 過去 5 年（令和 3 年 4 月以降に竣工のもの）に福祉医療施設にて新築・増改築・大規模修繕工事を元請で施工した実績を有する者。
(9) 建設業法 15 条の規定による特定建設業の許可を受けていること。
(10) 当法人の理事が役員をしている企業でないこと。および対象工事に係る設計業務の受注者又は当該受注者と資本及び人事面において次に掲げる関係にある者でないこと
(ア) 当該受託者の発行済株式総数の過半数を有する
(イ) 代表権を有する役員が当該受託者の代表権を有する役員を兼ねている
(11) 本件工事に、所属建設業者と 3 か月以上の雇用関係を有する一級建築士または一級建築施工管理技士の資格を有した主任技術者または監理技術者を専任で配置すること。なお、監理技術者にあっては、建築工事業に係る監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有すること。

4 設計図書

- (1) 設計図書は、次のとおり閲覧します。※準備の為、事前に電話連絡にてアポイントを取ってください。

ア 閲覧日時	令和 7 年 3 月 3 日から令和 7 年 3 月 14 日までの毎日（休日を除く。）午前 9 時から午後 4 時 30 分まで
イ 閲覧場所	株式会社アステック一級建築士事務所（広島市中区大手町 4-2-27 中央レジデンス 3F 電話 082-545-3786）
	窓口：白川、大下 ※現場説明書、資格要件確認書類等を配布します。

- (2) 設計図書に対する質問がある場合は、現場説明書による内容にて提出のこと。

ア 受付日時	令和 7 年 3 月 17 日から令和 7 年 3 月 27 日までの毎日（休日を除く。）午前 9 時から午後 4 時 30 分まで
イ 受付場所	(1)イに同じ ※現場説明書による

(3) (2)の質問に対する回答書は、次のとおり回答します。

ア 回答日時	令和7年3月21日から令和7年3月31日までの毎日（適宜）（休日を除く。）午前9時から午後4時30分まで
イ 回答場所	(1)イに同じ ※現場説明書による

5 入札

(1) 入札日時	令和7年4月8日 午後3時（次の入札場所に集合のこと）
(2) 入札場所	因島医師会病院 会議室

6 開札

(1) 開札日時	令和7年4月8日入札に引き続き
(2) 開札場所	因島医師会病院 会議室

7 資格要件確認書類

(1) 入札参加希望者は、一般競争入札参加申請書、他提出書類を下記の通り提出すること

ア 提出書類	(ア) 一般競争入札参加申請書 (イ) 経営規模等評価結果通知書の写し (ウ) 配置予定技術者の資格・工事経験調書 (エ) 建設工事施工実績証明書
イ 提出方法	持参 又は郵送 メールにて
ウ 提出場所	4 (1)イに同じ
エ 提出期限	令和7年3月14日午後4時

(2) 資格要件確認書類の用紙は、4 (1)アの期間に、イの場所で配布する。

(3) 参加資格審査結果通知

参加資格審査を行い、資格を有する者には令和7年3月17日までに、電話にて連絡し参加資格通知書をメールで交付する。

8 落札者の決定方法

(1) 落札は予定価格以下で最低制限価格以上の者のうち、最低価格の者とする。

(2) (1)によって落札しないときは、再度入札を実施する（再度入札は1回）。再度入札に参加できる者は初度入札に参加したものとする。ただし、初度入札において次の各号のいずれかに該当した者は再度入札に参加できない。

①無効入札をした者

②最低制限価格未満の入札をした者

(3) 落札者とすべき同額の入札をした者が2以上ある場合は、くじ引きにより落札者を決定する。

(4) 上記(2)によっても落札者がいない場合は、不落随意契約を行うことがある。

随意契約の相手方となることができる者は再度入札に参加した者とする。ただし、再度入札において無効の入札を行った者は随意契約の相手方となることはできない。

随意契約の相手方となることを希望する者から見積書を提出させ、見積額が予定価格以下で最低限価格以上の場合、当該見積りをした者を契約の相手方とする。

9 委任状 入札者は会社の代表者とし、代理人が入札する場合は委任状を提出すること。

10 支払い条件

(1) 契約時 契約金額の 30%

(2) 中間時（上棟時、~~年度末~~） 40%

(3) 完成時 竣工引き渡し後に残金を支払う

11 特記 令和7年10月末における工事出来高は 60%を厳守すること。

12 諸手続き及び工事補償 契約後の工事に関する一切の手続き、諸官公庁に対する届出は、受注者において行うものとする。それに要する費用は受注者の負担とする。

道路補修、隣家補償、騒音、その他施工上の諸問題はすべて受注者の責任において処理すること。

13 その他 入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満諸端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額）をもって契約価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税業者であるか免税業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。